

**令和8年4月20日地震・津波に係る
第3回 むつ市災害対策本部会議
資料**

むつ市災害対策本部事務局

1.これまでの対応の時系列について

4月20日 (月)	16:52	三陸沖にて地震が発生し、当市は震度4を観測 (マグニチュード7.7、震源の深さ19キロ)
	16:55	青森県太平洋沿岸に津波注意報が発表
	17:08	津波注意報が津波警報に切替
	17:08	災害対策本部設置
	17:10	避難指示及び避難所開設
	17:30	第1回災害対策本部会議
	18:40	記者会見
	19:30	第2回災害対策本部会議
	19:30	北海道・三陸沖後発地震注意情報発表
	18:40	記者会見
	20:15	津波警報が津波注意報に切替
	20:30	記者会見
	23:45	津波注意報が解除
	23:45	避難指示解除及び避難所閉鎖
4月21日 (火)	6:30	第3回災害対策本部会議

2. 避難所状況

避難所状況									
	避難所		18 : 00 時点 (人)	19 : 00 時点 (人)	20 : 00 時点 (人)	21 : 00 時点 (人)	22 : 00 時点 (人)	23 : 00 時点 (人)	24 : 00 時点 (人)
1	関根小中学校	避難者数	70	87	70	0	0	0	0
2	大畑中学校	避難者数	269	70	21	0	0	0	0
3	大安寺	避難者数	102	63	28	3	3	3	0
4	旧下北自然の家	避難者数	0	0	0	0	0	0	0
5	孫次郎間地区公民館	避難者数	20	8	8	0	0	0	0
6	危機管理センター 多目的ホール	避難者数	0	9	12	1	1	1	0
合計			461	237	139	4	4	4	0

3. 被害状況

○建物被害

- ・ まちなかオフィス、ホテルニューグリーン、ホテルユニサイトでエレベーター停止
- ・ むつパークホテルで建物各階のつなぎ目破損あり

※むつ総合病院のエレベーター停止は復旧済

○人的被害

- ・ 0人

○ライフライン

- ・ NTT、電気、水道被害なし
- ・ 大畑・関根地区における郵便配達も再開

○インフラ

- ・ 道路、市営住宅、公園被害なし

○公共交通

- ・ バス・・・通常運行
- ・ タクシー・・・大畑タクシー7:00から営業再開、その他は通常運行
- ・ JR大湊線・・・始発から通常運行
- ・ フェリー・・・通常運航

○原子力関連施設

- ・ 被害情報なし

4. 4/21の学校・保育施設の対応について

	4/21の対応	4/22以降の対応
小中学校	関根小学校、関根中学校、大畑小学校、大畑中学校は休校	
保育施設	休園施設なし（避難指示解除を受けすべての施設で開園）	
なかよし会	関根小学校、大畑小学校は休設	

5. 4/21の公共施設の休館情報

地区	施設名	4/21の対応	4/22以降の対応
関根	水川目地区堆肥センター	休館	
関根	酪農研修センター	休館	
大畑	総合福祉センター	休館	
大畑	老人福祉センター	休館	
大畑	大畑体育館	休館	
大畑	大畑中央公園	休館	
大畑	大畑斎場	休館	
大畑	大畑公民館	休館	
大畑	関根橋地区公民館	休館	
大畑	小目名地区公民館	休館	
大畑	孫次郎間地区公民館	休館	
大畑	木野部地区公民館	休館	
大畑	赤川地区公民館	休館	
大畑	二枚橋地区公民館	休館	
大畑	正津川地区公民館	休館	
大畑	高橋川コミュニティセンター	休館	
大畑	薬研温泉露天風呂	休館	
大畑	奥薬研修景公園	休館	
新町	ふれあいの家	休館	

6. 今後の体制について

- 津波注意報が解除となり、避難指示解除及び避難所閉鎖となった一方で、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の警戒期間が4月27日まで継続することから、今後の体制として「災害警戒本部」に移行することとしたい。
- 全庁的に緊張感を持って警戒体制を継続することとし、本部員は当面の間、防災服着用の上、通常業務にあたっていただきたい。

7. 本部長指示

- 昨日4月20日23時45分をもって、太平洋沿岸の津波注意報が解除され、これに伴い市内の避難指示も解除された。
 - 今回の震災に対し、迅速な避難所の開設・運営、そして各種被害情報の把握や対応方針の策定に尽力した全職員の対応に心から感謝する。皆さんの迅速かつ的確な初動対応により、市民の安全確保に繋がった。
 - しかしながら、事態が完全に収束したわけではない。以下の点に留意し、引き続き職務に邁進すること。
1. 「北海道・三陸沖後発地震注意情報」への継続警戒
 - 現在も「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されている。避難指示は解除されたが、今後再び大きな地震や津波が発生する可能性は依然として高い。油断することなく、引き続き情報収集と警戒態勢を維持すること。
 2. 被害状況の精査と復旧体制の強化
 - 本日の明るい時間帯に、改めて詳細な被害箇所 の点検・精査を行うこと。小中学校・公共施設の再開に向けた安全確認を迅速に進め、市民生活の安定化を最優先とすること。
- 以上、今回の初動の成果を自信としつつ、気を引き締めて対応にあたっていただきたい。